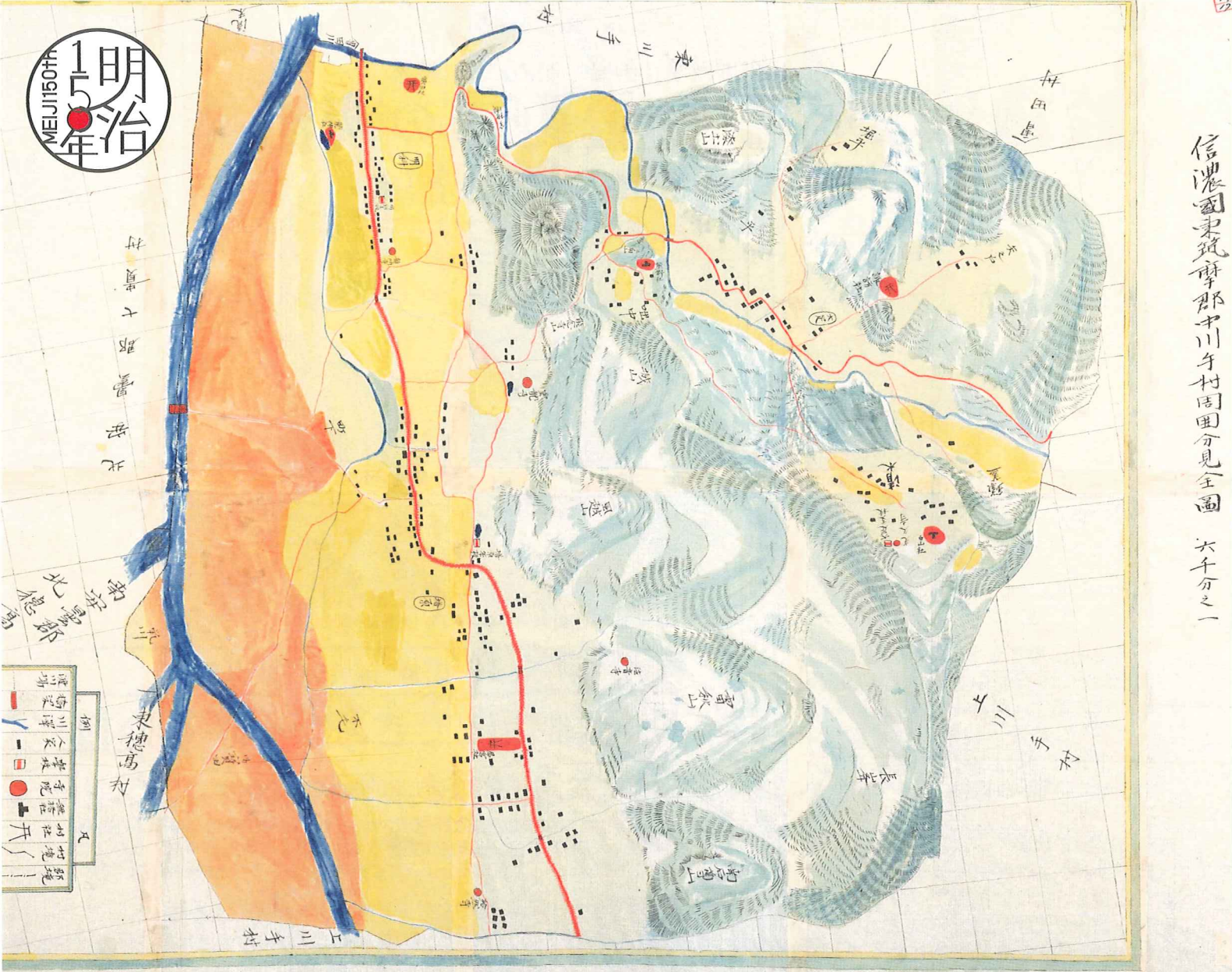


明治150年
MEIJI 150th



信濃國東筑摩郡中川手村周囲分見全圖 六千分之一

「信濃國東筑摩郡中川手村周囲分見全圖」明治初期（長野県立歴史館蔵）

平成30年度秋季企画展 明治150年記念

絵地図で見る 安曇野市の**明**治維新

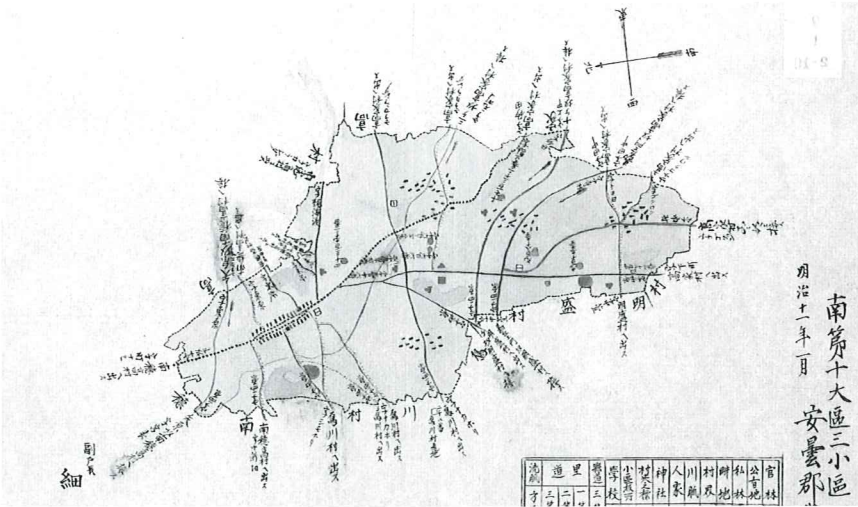
平成30年 9月8日(土)
〜
10月28日(日)



平成30年度秋季企画展 明治150年記念

絵地図で見る 安曇野市の明治維新

平成30年9月8日(土)～10月28日(日)



「南第十大区 安曇郡豊科村」1879 (明治11)年 (長野県立歴史館蔵)

今年で明治維新から150年を迎えます。

明治政府は、天皇中心の中央集権国家を目指し、江戸時代の領主一村という支配体制から、県一郡一村という新たな行政の枠組みに変えました。現在の安曇野市域は14村と2村の一部に編成されます。

あわせて、明治政府は、国土の隅々まで把握することを目的に、村の状況を記した地誌や絵地図を、村から提出させます。その控えが長野県に残されています。地図は縮尺や凡例が統一され、国土の隅々まで把握し、新しい国家をスタートさせようとする政府の意気込みが伝わってきます。

今回は、現在の安曇野市に続く16村を、明治初年に克明に描いた絵地図を展示します。現在と大きく変化したところと、変化しないところを地図の中に見つけだすことができます。今後の安曇野市の発展を考える機会になればと思います。

講演会 10月6日(土) 午後1時30分

明治維新にできあがる新しい村

ふくしまさき

講師 福島正樹さん (信州大学特任教授)

明治政府は、中央集権国家を作るために、国一県一郡一村という新しい行政組織をつくりあげます。その村が合併を重ね、現在の安曇野市につながるようになります。新しい村はどのようにできあがったのか、お話を聞きます。

日時 10月6日(土) 午後1時30分～3時

会場 豊科公民館大会議室

定員 80名 (先着順)

参加費 100円 (資料代等)

申込み 前日までに博物館へ電話にて申し込み

イベント① 10月20日(土) 午前9時

150年前の地図を持って豊科村を歩こう

150年前の地図にある道を歩くと、当時の豊科村の姿が見えてきます。

日時 10月20日(土) 午前9時～12時

集合 豊科郷土博物館

定員 20人 (先着順・定員に達し次第締め切り)

参加費 200円 (資料代・保険代)

申込み 9月30日(日)～10月18日(木) (電話にて申し込み)

その他 野外を歩く服装・靴・帽子等。飲み物等は各自お持ちください。

※10月1日(月)の休館日に一部資料の展示替えを行います。

※すべてのイベントの申し込み受付は、博物館の開館日・開館時間内となりますので、お気を付けてください。

イベント② 9月9日、9月16日、10月14日、10月28日 (いずれも日曜日) 午前10時～12時 午後2時から4時

巨大な明治維新の地図を見る

特別公開：安曇郡第10大区地図 (現在の豊科・穂高域)

場所 豊科郷土博物館学習室

期日 9月9日、9月16日、10月14日、10月28日 (いずれも日曜日)

時間 いずれも午前10時～12時 午後2時～4時

参加費 無料 (要入館料)

申込み 不要

安曇野市豊科郷土博物館

〒399-8205 長野県安曇野市豊科4289番地8

TEL 0263-72-5672 FAX 0263-72-7772 <http://azuminohaku.jp/>

【開館時間】 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

【入館料】 高校生以上100円 (20名以上の団体は1名につき80円)

※中学生以下、安曇野市内在住の70歳以上の方は無料

【休館日】 月曜日 (祝日の場合は開館)・祝日の翌日

【アクセス】 JR大糸線豊科駅より徒歩15分・JR篠ノ井線田沢駅より車で10分
長野自動車道安曇野I.Cより車で5分

